

令和6年度進行管理・評価シート
盛岡市歴史的風致維持向上計画（平成30年11月13日認定）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の推進体制		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 都市計画法との連携		2
2 盛岡市景観計画との連携		3
3 盛岡市屋外広告物条例との連携		4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 旧第九十銀行本店本館保存修理事業		5
2 歴史的風致形成建造物保存整備事業		6
3 歴史的風致形成建造物維持管理事業		7
4 歴史的風致形成建造物修理・修景事業		8
5 盛岡城跡保存整備事業		9
6 市内民俗芸能・祭礼継承支援事業		10
7 無形民俗文化財継承支援事業		11
8 歴史的建造物調査事業		12
9 歴史文化資源情報発信事業		13
10 地場・伝統産業振興事業		14
11 盛岡小さな博物館事業		15
12 無電柱化事業		16
13 大慈寺地区街なみ環境整備事業		17
14 高松公園整備事業		18
15 環境保護地区維持管理事業		19
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存及び活用の現状と今後の方針		20
2 文化財の防災に関する方針		21
3 埋蔵文化財の取扱いに関する方針		22
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		23
口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)		28

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和6年度
			現在の状況
計画の推進体制(景観政策課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	本計画の推進体制については、事業推進に関係の深い景観政策課と歴史文化課が中心となり、庁内横断的な連携を図りながら、計画の効果的な推進を図るものとする。また、計画策定後も定期的に協議会を開催し、事業の進捗状況の報告確認や、事業の円滑な実施に係る連絡調整、計画変更に伴う協議を行うものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
事務局の景観政策課と歴史文化課が連携して事業を推進している。 歴史まちづくりに関する庁内会議 計2回実施 令和7年1月21日 第1回盛岡市景観審議会を開催 令和7年2月13日 第1回盛岡市歴史的風致維持向上計画協議会を開催			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



令和6年度 第1回盛岡市景観審議会

評価軸②-1 重点区域における良好な景観を形成する施策		
項目		評価対象年度 令和6年度
都市計画法との連携(都市計画課)		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史的風致と調和した都市機能の充実を図りながら、市民協働の景観づくりを行うとともに、まちなか居住や地域の安心安全を支えるコミュニティの形成などに取り組んでいく。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和4年度末に改定した盛岡市都市計画マスタープランについて、盛岡市公式ホームページに掲載した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
○都市計画マスタープラン【全体構想】変更		
2024/01/04 16:02 盛岡市都市計画マスタープラン本編 盛岡市公式ホームページ 現在の位置: トップページ > 市政情報 > 市の計画 > 都市整備に関する計画 > 都市計画マスタープラン > 盛岡市都市計画マスタープラン本編 盛岡市都市計画マスタープラン本編 広報ID1036219 更新日 令和5年11月26日 目的別で探す 都市計画マスタープラン【全体構想・地域別構想】(令和5年3月版) 目次 (PDF 849.1KB) 序章 盛岡市都市計画マスタープラン見直しの背景と経過 (PDF 719.0KB) 第1章 上位計画等 (PDF 1.9MB) 第2章 本計画におけるまちづくりの課題 (PDF 10.9MB) 第3章 まちづくりの方向性の確認 (PDF 666.4KB) 第4章 まちづくりの基本的な方針 (PDF 1.6MB) 第5章 市民協働によるまちづくり (PDF 481.1KB) 第6章 地域別構想 1.中心地域から8.仙北地域まで (PDF 26.7MB) 第6章 地域別構想 9.盛南地域から15.好摩地域まで (PDF 27.5MB) 第7章 まちづくりの事業計画 (PDF 740.4KB) 目次～第5章 一括ダウンロード(軽量版) (PDF 9.5MB) 第6章～第7章 一括ダウンロード(軽量版) (PDF 29.8MB) 都市計画マスタープラン【概要版】(令和5年3月版) 概要版 (PDF 14.9MB) 都市計画マスタープラン【リーフレット】(令和5年3月版) リーフレット (PDF 14.1MB)		

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和6年度
			現在の状況
盛岡市景観計画との連携(景観政策課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史的風致の維持向上を図る上で必要な景観形成に関連する事業の推進を図りながら、市民の合意形成のもと、「景観地区」、「地区計画」等の都市計画制度等の活用を検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
景観形成に対する市民の意識の高揚を図るための啓発事業として、都市景観賞を実施した。また、盛岡市都市景観シンポジウムを開催した。 また、景観地区内において5件の認定申請があり、景観誘導を図った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
令和6年度都市景観賞 2件			
			
monaka (もなか)		雨隠れの家	
令和6年度景観地区内建築計画認定申請状況(令和7年1月末現在)。			
	新築・増築・新設	外観変更	計
認定申請件数	4	1	5
通知件数	0	0	0
合計	4	1	5

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和6年度
			現在の状況
盛岡市屋外広告物条例との連携(景観政策課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史的風致の維持向上のため、今後も、盛岡市屋外広告物条例の周知に取り組みつつ、市民・事業者に対して意識の向上を図り、良好な景観の保全と形成を目指していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・岩手県屋外広告美術業協同組合主催の第10回岩手広告景観タウンミーティングに参加した。 ・良好な景観の保全と形成のため、違反広告物の簡易除却を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
  第10回岩手広告景観タウンミーティング   違反広告物除去前 違反広告物除去後			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
旧第九十銀行本店本館保存修理事業(観光課)		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重要文化財である旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)を適切に維持管理するとともに、建物修復整備を行う。また、建造物周辺(指定範囲外)の門柱等の修景整備等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)を指定管理による管理の実施。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		重要文化財であることから、国(文化庁)の予算を活用しながら、経年劣化が進んだ建物の保存活用計画策定により計画的に進めていく必要があり、庁内での合意形成を図りながら、予算確保に努めていく。	
状況を示す写真や資料等			



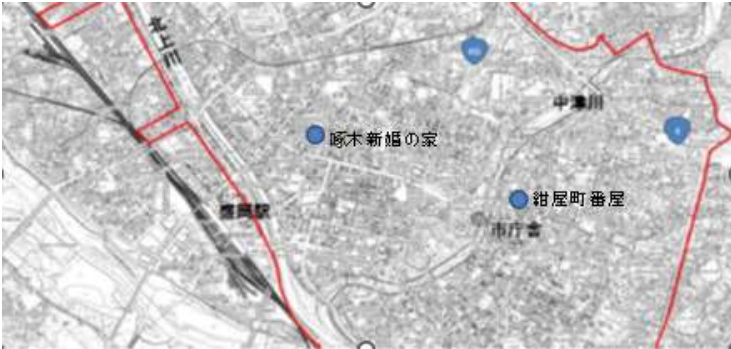
(位置図)



旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
			現在の状況
歴史的風致形成建造物保存整備事業(景観政策課・観光課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成31年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	景観重要建造物に指定されている紺屋町番屋、市指定文化財である石川啄木新婚の家について、歴史的風致形成建造物に指定した上で、維持保全と利活用の推進を図るため、建物の改修を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
市指定文化財及び景観重要建造物に指定されている啄木新婚の家について、街なか観光の重要な資源として、維持保全を行った。 紺屋町番屋についてはプロポーザルで選定された事業者により令和4年3月から利活用が開始され、現在も継続している。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 (位置図)  啄木新婚の家			
 紺屋町番屋内部写真①  紺屋町番屋内部写真②  紺屋町番屋営業の様子			

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物維持管理事業(景観政策課・環境企画課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	市所有の景観重要建造物である「旧宣教師館」・「御蔵」・「旧覆馬場練兵場」、保護庭園「一ノ倉邸」について、歴史的風致形成建造物に指定した上で、保存修理等を行うとともに、適切かつ円滑な維持管理と建物の公開・活用等を積極的に推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき庭園や屋敷林を保護庭園に指定し、身近な自然環境を保全した。保護庭園「一ノ倉邸」は昭和49年に保護庭園に指定後、保存要望を受け、平成4年に市が土地・建物を取得し、歴史的な建物のある庭園としてイベント等を実施しながら歴史的環境にふれる場として一般公開している。「旧宣教師館」・「御蔵」・「旧覆馬場練兵場」については地域に開放され各種行事に利用されている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和3年度より管理を担う一ノ倉邸管理保存委員会の運営体制が変わったが、今後も同様に管理委託を継続する。取得以降、造園業者による庭園管理は行われていないため、樹木が成長し、隣接地から落ち葉等の苦情があり、管理について委託先と協議しながら適切に管理する。また、景観重要建造物は老朽化が進んでおり、計画修繕に向け調査を行う。		
状況を示す写真や資料等			
 旧宣教師館  旧覆馬場練兵場  御蔵  一ノ倉邸			

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物修理・修景事業(景観政策課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成31年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物に指定した建造物の外壁等の保全に係る修理・修景整備を行う建物所有者に対し、事業に係る経費の助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致形成建造物の指定について、指定候補建造物に係る指定スケジュール及び意向を確認し指定してこととした。 修理修景補助については、景観重要建造物「莫蔭九」の外観等の修理・修景について、引き続き、所有者と協議を進め、今後の方針を決めていく予定である。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



莫蔭九 全体写真(中津川より)



評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
			現在の状況
盛岡城跡保存整備事業(公園みどり課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	昭和59年度～令和9年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(歴史生き生き! 史跡等総合活用整備事業)、国宝重要文化財等防災施設整備事業補助金(重要文化財等防災施設整備事業)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	史跡盛岡城跡と岩手公園(愛称:盛岡城跡公園)の歴史的価値と象徴性を高めるため、各種調査を行いながら、石垣修復や遺構整備のほか、公園施設整備等を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
石垣変位調査(継続)、三ノ丸地区石垣修復、遺構等測量図化、発掘調査、整備委員会、文化庁・整備委員との協議等を実施した。三ノ丸北西部石垣修復工事は令和6年11月に完了し、完成見学会を開催した(100人来跡)。本丸地区の発掘調査(280㎡)を実施し、本丸南部において、本丸御殿に伴う礎石や幕末と推定される面、戦時中に掘られた防空壕跡について確認することができた。また、発掘調査現地説明会を開催した(83人来跡)。公園施設としては、老朽化により通行が危険となっていた「渡雲橋」の修復工事を実施した。 さらに、史跡盛岡城跡本丸整備基本計画の策定に着手している。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	【課題】円滑な合意形成と事業費の確保。 【対応】事業費確保と速やかな合意形成に努め目標年完了を目指す。 三ノ丸周辺の園路整備を進める。また、本丸地区の内容把握を進め、調査成果の公開等に努めるとともに、整備内容の検討を進めていく。		
状況を示す写真や資料等			
史跡盛岡城跡整備基本計画第Ⅰ期(H25～R9)整備平面図  第Ⅰ期重点整備範囲		 三ノ丸北西部石垣積上げ完了	
		 完成見学会	
 本丸南西部の発掘調査状況		 渡雲橋修復工事	

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
市内民俗芸能・祭礼継承支援事業(観光課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	チャグチャグ馬コの装束や、盛岡八幡宮の山車行事で使われる山車の修理・更新等のほか、舟っこ流しやさんさ踊りなどの行事を次世代に継承していくための講習会や情報発信の機会などを設ける。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年度は、新型コロナウイルスの影響から抜け出し、チャグチャグ馬コ行進行事及び盛岡さんさ踊り、盛岡秋まつり山車、盛岡舟っこ流しなどが開催され、市内民俗芸能・祭礼継承につながる土台が回復している中、市では、行事の継承及び運営経費の一部を負担し、支援を行った。 また、チャグチャグ馬コは市内外各施設等への派遣事業を継続したほか、盛岡さんさ踊りは「街なかさんさ発信事業」を実施し、ともに積極的な情報発信を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		新型コロナウイルスの影響から抜け出し、各行事を再開することができ、後継者の育成等の土台が戻りつつあるため、保存継承につなげるよりいっそうの継続的な支援が必要である。	

状況を示す写真や資料等



チャグチャグ馬コ派遣事業



チャグチャグ馬コ行進行事



盛岡秋まつりにおける「山車運行」



盛岡さんさ踊り

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
無形民俗文化財継承支援事業(歴史文化課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業		
計画に記載している内容	市内各所に所在する無形民俗文化財の保存・継承のため、用具等の更新支援を行うとともに、後継者の確保・育成を図るため、青少年による発表の場を設ける。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和6年8月25日(日)、無形民俗文化財(郷土芸能)の伝承活動の成果を披露する場として、盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会の主催により、肴町アーケード内で青少年郷土芸能フェスティバルを開催、7団体108人が出演し、1,709人が観覧した			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	無形民俗文化財の保存・継承のため継続的に支援を行う必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



ポスター



出演団体(東中野町さんさ踊り)



出演団体(黒川田植踊り)

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
歴史的建造物調査事業(歴史文化課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重点地域における未指定・未登録の歴史的建造物の保存・活用を推進するため、建造物の構造や来歴の調査を、設計事務所やまちづくりNPO団体等に依頼し、歴史的風致形成建造物の指定を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
地方指定や未指定の有形文化財(建造物)について、構造や来歴とともに、損傷などの程度を確認するための調査を実施。 令和6年度は、令和5年度に引き続き、腰越荘書斎を対象に調査を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	建造物の歴史的価値を知るとともに、適切に保存が図られるよう、継続的に調査を実施していく。		
状況を示す写真や資料等			



腰越荘書斎

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和6年度
項目		現在の状況	
歴史文化資源情報発信事業(歴史文化課・観光課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	歴史的建造物の周辺など、来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートなどに関する案内板及び説明板等の新設・更新・修繕を行うほか、解説パンフレット等を作成する。なお、案内板、説明板の整備、パンフレットの作成に当たっては、多言語化や通信機器との対応を検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定文化財の所在や内容を説明するための標柱や説明板の新設、更新等について、継続的に実施しているもの。 令和6年度は、歴史的建造物の周辺など来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートに関する周知パンフレットの増刷を行い、周知を図った。また、歴史的建造物を含むモデルコースの周知を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		多言語化に対応したデジタルマップの更新・周知・利用促進に努めていく。	

状況を示す写真や資料等



パンフレット表紙



パンフレット裏表紙

多言語化・通信機器との対応



歴史文化資産の紹介



観光モデルコース(デジタルマップ上)

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
地場・伝統産業振興事業(ものづくり推進課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	本県を代表する伝統工芸品である南部鉄器は、技術の継承が課題となっていることから、後継者育成のため若手職人による展示会を開催するなど、伝統産業の保護・育成を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
当市の伝統的工芸品等の職人育成を支援し、技術・技法の継承を図るため、南部鉄器協同組合青年部と連携し、若手職人による青年展を開催している。(令和2年度～令和4年度はコロナウイルス感染症の影響により中止。)令和6年度は令和5年度に引き続き、実会場での開催に加え、オンライン上でバーチャル展示会を開催。(令和7年3月1日～17日開催。) その他、企業サポート専門員による事業者訪問等により事業者の抱える課題の把握、技能、技術の継承や工房の経営面への助言等を実施。首都圏での工芸品展実施による販路拡張支援もしている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	伝統的工芸品の後継者育成には、技術の継承が課題になる等期間を要することから、継続して支援していく。		
状況を示す写真や資料等			



評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
盛岡小さな博物館事業(ものづくり推進課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	伝統的な産品等を製造・販売している店舗や工房を訪れた市民や観光客、修学旅行生に対し、販売品の生産工程や技法の解説等を行うとともに、ホームページやパンフレット等による情報発信を進め、周知を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
生産された製品や用具、関連した文献や資料について、市民や観光客、修学旅行生等に公開できる施設を小さな博物館に指定し、販売品の生産工程や技法の解説等を行っている。令和6年度の博物館の追加無し(1館減少)。 また、令和5年度にはNYタイムズに盛岡市が選出されたことを受け、ハンドブックの英語版を作成した。令和6年度においてもハンドブックの改訂版を作製し、市内観光施設等に配布する。 小さな博物館数 令和元年度:24館、令和2年度:24館、令和3年度:25館、令和4年度:25館、令和5年度:25館、令和6年度:24館			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	産業観光を通じて、盛岡の特産品や地場産品に関する理解や関心を深めていき、産業振興を図るため、情報発信を充実させ周知を図る必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
「盛岡小さな博物館」では 盛岡市内で生産された製品や 生産用具・資料等を 工房や店舗内に展示しております。 手づくりによる“盛岡ならではの” 品々に触れてみませんか。 入館は無料。お気軽にどうぞ。 もりおか味と工芸展実行委員会 [Morioka Mini Museum] Displays various craft works, art goods, merchandise, production tools, and documents. Please visit freely to experience the specialties of Morioka. Free Admission Executive Committee of Morioka Gourmet and Crafts			

項目	評価対象年度	令和6年度 現在の状況
無電柱化事業(道路建設課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成31年度～令和11年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(道路事業)

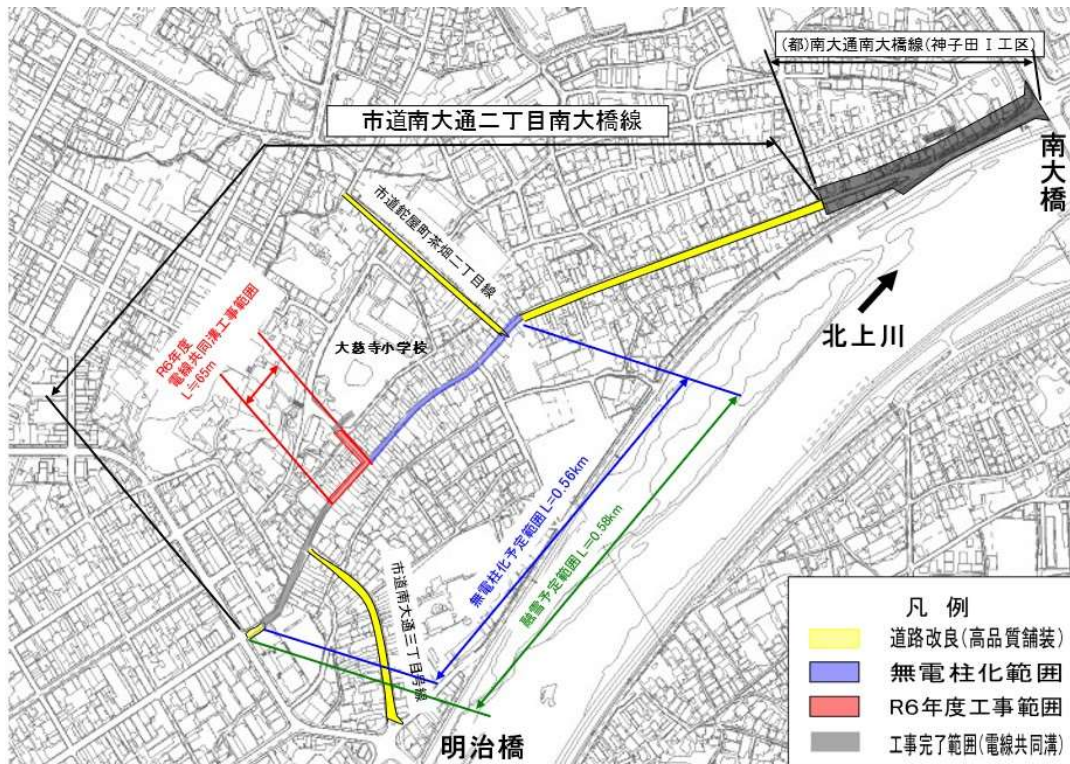
計画に記載している内容 盛岡市歴史的町並み保存計画において、重点保存地区となっている大慈寺地区の歴史的景観を保全するため、電線共同溝整備事業等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・電線共同溝工事(特殊部1箇所、管路65m)を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	工事中は車両通行止めでの作業となることから、地元町内会等と連携を取りながら工事を進めている。

状況を示す写真や資料等



特殊部設置状



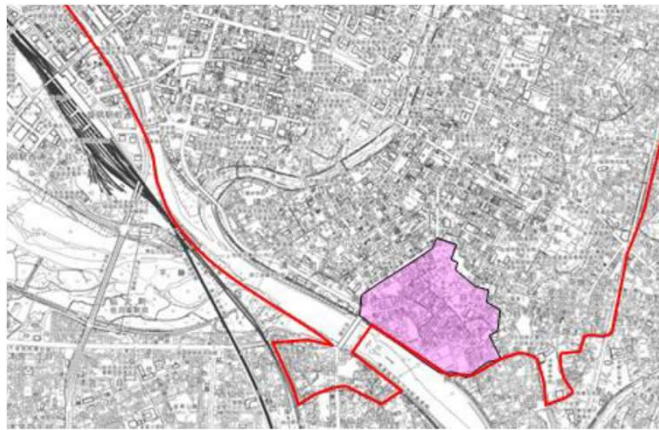
管路敷設状



評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
大慈寺地区街なみ環境整備事業(景観政策課、観光課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	地区内に所在する盛岡の町屋の改修とその他歴史的建造物等の保存修理を実施する事業者等に対し、修理にかかる経費の助成を行い、連続性のある歴史的まちなみを活用した観光活用や賑わいづくりを促進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
修景補助:0件、相談案件2件 協議会活動助成			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	予算措置を確実にするため、事前相談の期限を定め、今後も次年度の確実な実施に向けて周知を行っていく。		
状況を示す写真や資料等			



(位置図)



(盛岡町家)



(あさがおプロジェクト)

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
高松公園整備事業(公園みどり課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	昭和52年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市公園整備事業)		
計画に記載している内容	江戸時代に造られた溜池を活用し、明治期に整備された公園の歴史的・文化的価値を高めるとともに、市民の憩いの場としての環境保全を図るため、池の堤体や便益施設の整備等を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
公園区域内の用地取得に向けた測量調査及び建物等調査を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	事業期間内において工程調整を図りながら、用地取得及び移転補償の実施に務める。		
状況を示す写真や資料等			
令和6年度用地取得面積 0㎡			
			

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
環境保護地区維持管理事業(環境企画課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	昭和47年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき、市街地周辺の歴史的建造物とそれを取りまく環境を環境保護地区として指定している。これらの保護地区の保全のため、固定資産税の減免等により所有者の負担軽減を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
環境保護地区13地区について固定資産税及び都市計画税の減免を行うことで、所有者の負担軽減を図り、環境保全に努めた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	指定から40年以上経過している個所が多数であり、地区内の維持管理について課題が多い。指定の継続や廃止については、盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき策定している盛岡市自然環境及び歴史的環境保全計画に基づき定期的に検討していく。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
			現在の状況
文化財の保存及び活用の現状と今後の方針(歴史文化課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	国及び県、市の指定文化財は、所有者や管理者に対して、文化財保護法、岩手県文化財保護条例、盛岡市文化財保護条例及び関係法令に基づき、適切な維持管理に関する指導・助言を行っている。 未指定の文化財については、所有者及び管理者と協議を行った上で対象物件の調査を実施し、市文化財保護審議会に諮りながら文化財の価値を判断し、必要に応じて保存・活用に向けた取組を推進していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定文化財管理費補助として、92件(国指定4件、県指定7件、市指定81件)について補助金の交付を行う予定 月1回の文化財パトロールにより、指定文化財及び説明板等の状況を確認。必要に応じて所有者に対し、維持管理に関する指導・助言を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		未指定文化財の調査を進めるとともに、指定文化財については所有者と連携し、文化財の適切な保護に努める。	
状況を示す写真や資料等			

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
文化財の防災に関する方針(歴史文化課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	防火の面では、消防署の指導の下、文化財防火デーの実施や消防法で設置が義務付けられている防火設備の設置や点検を行うほか、必要に応じて防火訓練を実施するなどの予防対策をとるものとする。また、地震への対応としては、盛岡城跡の石垣変位調査等を継続的に行い、地震による石垣の変動量と、今後の傾向を分析しながら石垣の保全を図るほか、文化財の構造に応じて耐震補強等を行い、き損等が発生しないように日常の観測及び対策を講じるものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
第71回文化財防火デーに関連し、令和7年1月26日に教浄寺において火災防御訓練を実施するとともに、1月24日にも木津屋池野藤兵衛家住宅・土蔵、円光寺を対象に、消防設備等の特別査察を行うこととした。 史跡盛岡城跡において、石垣の動態を観察するため、令和6年4月から令和7年3月までの期間で石垣変位調査業務委託を実施している。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財を災害等から守るため、所有者が必要な措置を講ずることができるよう、消防等の査察、指導を継続していく。 また、城郭石垣については、定期的な動態観測を継続し、崩落の危険性が高い範囲を特定し、必要な措置を講ずることができるよう準備するものとする。		
状況を示す写真や資料等			



木津屋池野藤兵衛家住宅

評価軸④-3

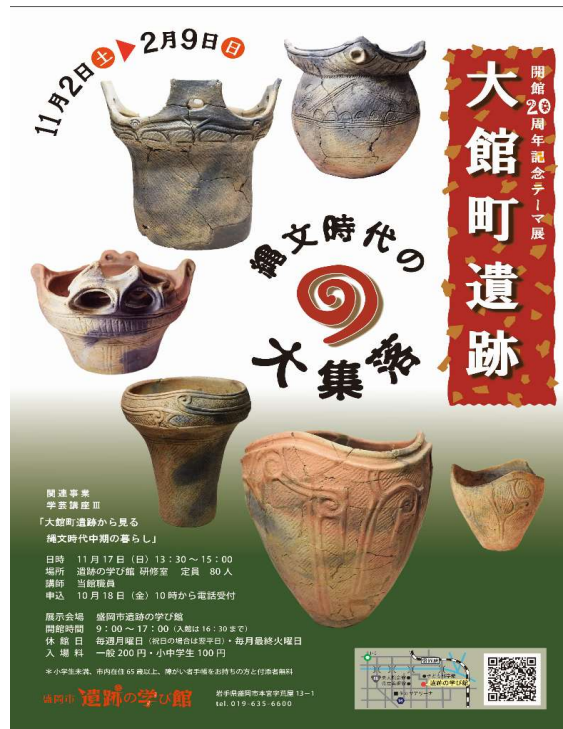
文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
埋蔵文化財の取扱いに関する方針(歴史文化課)			☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等を実施する際には、事前協議の段階で遺跡の現況や過去の調査事例、工事の内容により調査方法の判断を行った上で発掘届の提出を指導し、調査時期を調整の上、工事等の内容に応じて発掘調査を実施している。 調査により遺構等が確認された場合については、調査経費や調査期間について協議を行い、岩手県教育委員会の指示、勧告のもと、引き続き適切な保護措置を講じるものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
埋蔵文化財の取扱いについては、文化財保護法93・94条に基づく埋蔵文化財発掘の届出・通知125件、本発掘調査5件、試掘調査8件、立会調査54件の対応を行っている。 埋蔵文化財の普及啓発としては、盛岡市遺跡の学び館において、テーマ展1回、企画展1回、埋蔵文化財調査速報展1回を開催しているほか、企画展や速報展の際には図録やパンフレットを作成した。(来館者6,750人 令和6年4月～12月まで)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		埋蔵文化財については、現地での案内や説明会、遺跡の学び館における展示会等を通して、普及活用を進めていく。	

状況を示す写真や資料等



企画展ポスター



テーマ展ポスター

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル		評価対象年度	令和6年度
年月日		掲載紙等	
チャグチャグ馬コ パレード6月8日		令和6年4月16日	岩手日報
「街なかさんさ」観光客ら魅了 もりおか		令和6年4月28日	読売新聞
伝統の舞 観光客魅了 街なかさんさ始動		令和6年4月29日	岩手日報
観光客 さんさの魅力体感		令和6年5月5日	岩手日報
盛岡藩 江戸期の温泉事情 もりおか歴史文化館で企画展		令和6年5月11日	岩手日報
盛岡藩の湯治 紹介 歴史文化館で企画展		令和6年5月14日	読売新聞
まちの景観残すルールを 市民団体、市に設定要望		令和6年5月31日	岩手日報
遺跡の魅力伝え20周年 盛岡・市学び館		令和6年5月31日	岩手日報
行進にぎやか 夏連れて 滝沢-盛岡チャグチャグ馬コ		令和6年6月9日	岩手日報
チャグチャグ 沿道華やぐ		令和6年6月9日	読売新聞
外来種ザリガニ釣ったぞー！ 小中学生有志が大会 岩手公園		令和6年6月11日	岩手日報
盛岡の街づくり考える 前橋市の事例紹介		令和6年6月14日	読売新聞
日報論壇 歴史ある盛岡芸妓 継承願う		令和6年6月20日	岩手日報
日報論壇 街の変化を自分事に		令和6年6月24日	岩手日報
景観は誰のもの		令和6年6月24日	岩手日報
「野の花」次代へ 市民が支え 盛岡・深沢紅子美術館		令和6年6月26日	読売新聞
論説 「岩手山」の画像問題 景観の価値問う契機に		令和6年6月27日	岩手日報
祝開店 迫力の山車 盛岡 モナカ記念イベント		令和6年7月15日	岩手日報
声 盛岡城跡 橋の補修も急いで		令和6年7月17日	岩手日報
盛岡城跡天守、いまだ幻 進む老朽化 観光客落胆		令和6年7月19日	読売新聞
国有形文化財に本県2件答申 旧盛岡天主堂		令和6年7月20日	岩手日報
盛岡・中津川沿いの柳 伐採へ 隣接建造物に悪影響		令和6年7月24日	読売新聞
地域の誇り 勇壮に演舞 乙部中、七つの芸能発表会		令和6年7月24日	岩手日報
中津川沿いやなぎ伐採へ 景観重要建造物「莫蔭九」に隣接		令和6年7月25日	岩手日報

さんさ 先導役は中高生 盛岡・仙北小鷹保存会	令和6年7月30日	岩手日報
マンション規制や誘導あり方検討へ	令和6年8月2日	岩手日報
内丸構想案 市長に答申 盛岡新市庁舎整備審議会	令和6年8月2日	岩手日報
東北熱狂の夏「盛岡さんさ踊り」	令和6年8月2日	読売新聞
笑顔、掛け声、盛岡熱く「さんさ踊り」開幕	令和6年8月2日	読売新聞
舞い立つ夏 盛岡さんさパレード最高潮	令和6年8月4日	岩手日報
先祖お迎え 力強く 黒川さんさ踊りの門付け	令和6年8月16日	読売新聞
舟燃やし 霊送る 盛岡・舟っこ流し	令和6年8月17日	読売新聞
先祖送る川面の炎 盛岡舟っこ流し	令和6年8月17日	岩手日報
照らす迎え火 群舞躍動 鉦屋町かいわい 門付け観衆魅了	令和6年8月17日	岩手日報
盛岡城 往時伝える企画展 10月27日まで 絵図や古文書60点 もりおか歴史文化館	令和6年8月24日	読売新聞
旧盛岡天主堂 国文化財へ	令和6年8月27日	読売新聞
文化継承 若き躍動 青少年郷土芸能フェス	令和6年8月28日	岩手日報
盛岡城跡実像ひもとく 修復進む石垣を解説 遺跡の学び館 復元へ論拠示す絵図 歴史文化館	令和6年8月29日	岩手日報
莫産九のヤナギ あす伐採 景観重要建造物の塀や屋根損傷 盛岡・中津川沿い市道	令和6年9月4日	岩手日報
中津川の柳 伐採開始 市民名残惜しむ	令和6年9月6日	読売新聞
盛岡 景観護ルール作り 市長「年度中に方向性」	令和6年9月11日	岩手日報
よみがえる「鶴退治」 盛岡秋まつりあすから山車巡行	令和6年9月13日	岩手日報
紙風船(コラム) 盛岡秋まつり山車寄付金の御礼に、2次元コード付きの番付配布	令和6年9月14日	岩手日報
盛岡山車 涼しさ連れ 秋まつり開幕	令和6年9月15日	岩手日報
人馬一体 見事に命中 八幡宮で南部流流鏑馬奉納	令和6年9月19日	岩手日報
フロントラインいわて2024 盛岡中心部の高層マンション建設 景観と開発の共存を	令和6年9月23日	岩手日報
岩手公園の魅力をPR 盛岡城キャラ考えて 岩手大生の団体さんもり	令和6年9月26日	岩手日報
写真でたどる大正の盛岡 郷土史研究家山田さん所蔵の冊子 デジタル複製 来月発売	令和6年9月29日	岩手日報

南昌荘 入園40万人達成 公開から24年米紙効果	令和6年10月19日	岩手日報
南部鉄瓶 現代と調和 盛岡・タヤマスタジオ「あかいりんご」	令和6年10月31日	岩手日報
盛岡城御殿の礎石発見 あす現地説明会	令和6年11月1日	岩手日報
南部鉄器に情熱注ぐ 黄綬褒章	令和6年11月2日	岩手日報
300年ぶり石垣修復 1年半、343個積み直す	令和6年11月3日	岩手日報
漆、盛岡竿の魅力発信	令和6年11月19日	岩手日報
作人館の精神次代へ 23日・盛岡で藩校サミット	令和6年11月20日	岩手日報
水と歩む営みと知恵 盛岡の歴史を語る会 県博・目時さん講演	令和6年11月23日	岩手日報
つなぐ精神 人づくり 全国藩校サミット 未来へ「盛岡宣言」 仁王小が劇熱園	令和6年11月24日	岩手日報
盛岡城跡の騎馬像台座 史跡外へ移転検討	令和6年11月29日	読売新聞
明治期設置の南部利祥中尉騎馬像台座 市、史跡外へ移設検討	令和6年12月1日	岩手日報
300年ぶり石垣修復 見学会に市民ら100人	令和6年10月28日	岩手日報
景観保護 事前協議制を検討 盛岡市、マンション計画時	令和6年12月2日	岩手日報
鈴木盛久さん会頭賞 全国伝統的工芸品公募展	令和6年12月4日	岩手日報
Xマスムード満点 盛岡・岩手銀行赤レンガ館	令和6年12月4日	読売新聞
平民宰相「粹」の記録 岩手公園にモミジ300本寄付	令和6年11月5日	岩手日報
声 南部中尉銅像台座 移設慎重に	令和6年12月5日	岩手日報
ひと 全国伝統的工芸品公募展で日本商工会議所会頭賞に選ばれた 鈴木盛久さん	令和6年12月7日	岩手日報
番屋の渉 後世に伝える 「紺屋町番屋」の歴史を伝える本を執筆	令和6年12月16日	読売新聞
新庁舎 内丸に決定 基本構想策定 用地選定へ	令和6年12月24日	岩手日報
大館町遺跡の価値発信 盛岡・市学び館テーマ展	令和7年1月10日	岩手日報
「蓬莱図」とは何？盛岡で企画展 日本と中国の歴史紹介	令和7年1月11日	岩手日報

戦前の盛岡伝える48音 貴重かるた 蔵で発見	令和7年1月12日	岩手日報
無病息災 清き炎に祈願 盛岡八幡宮「どんと祭」	令和7年1月17日	岩手日報
文化財の消防設備点検 市教委	令和7年1月27日	岩手日報
商売繁盛祈り 勇ましく歩く 盛岡駅前裸参り	令和7年1月28日	岩手日報
紺屋町に調和 注目の店 町家改装、服や雑貨多彩 盛岡・ミナペルホネン	令和7年1月28日	岩手日報
地域財産 火災から守れ 教浄寺で消防訓練	令和7年1月29日	岩手日報
南部氏の縁 交流40周年 全国10市町集いサミット(二戸市)	令和7年1月30日	岩手日報
賢治と啄木と食を楽しむ 盛岡・青春館で9日イベント	令和7年2月4日	岩手日報
街並みの変遷つなぐ本 故渡辺さんの資料編集 盛岡の歴史を語る会	令和7年2月7日	岩手日報
ミュージアムリポート 歴史垣間見る 石垣の申請書	令和7年2月7日	読売新聞
踊る 守る 郷土の伝統 芸能フェス11団体出演	令和7年2月24日	岩手日報
岩手公園事務所敷地内に不発弾 危険性はなし撤去	令和7年3月9日	岩手日報
新旧のひな飾り 華やか 南昌荘、来月3日までまつり	令和7年2月27日	岩手日報
盛岡市史 通史編が完成 戦後の歩み編さん 産業や教育7章で構成	令和7年3月24日	岩手日報
さんさで観光客ら歓迎 振興協議会が踊り披露	令和7年3月25日	岩手日報

- ・令和6年1月17日～4月15日、テーマ展「江戸時代の便せん」(もりおか歴史文化館)
- ・～令和6年6月9日、第41回埋蔵文化財調査資料展(盛岡市遺跡の学び館)
- ・令和6年4月17日～7月15日、テーマ展「若様に鯉を一堀江尚志作「鯉魚置物」とその周辺—」もりおか歴史文化館)
- ・令和6年4月27日～7月7日、企画展「We Love温泉!!—盛岡藩の湯治事情—」(もりおか歴史文化館)
- ・令和6年7月19日～9月16日、テーマ展「暮らしのかたち—屋敷の中の神仏、その祈り—」(もりおか歴史文化館)
- ・令和6年7月2日～10月6日、開館20周年記念企画展「盛岡城の石垣」(盛岡市遺跡の学び館)
- ・令和6年8月10日～10月27日、企画展「城の跡—残された盛岡城関連資料—」(もりおか歴史文化館)
- ・令和6年9月18日～12月16日、テーマ展「藩校助教藤井又蔵の足跡」(もりおか歴史文化館)
- ・令和6年11月2日～令和7年2月9日、テーマ展「大館町遺跡—縄文時代の大集落—」(盛岡市遺跡の学び館)
- ・令和6年12月1日～令和7年2月17日、企画展「蓬莱図をよむ—描かれた理想郷—」(もりおか歴史文化館)
- ・令和6年12月20日～令和7年4月14日、テーマ展「干支コレクション—ゆく辰・くる巳—」(もりおか歴史文化館)
- ・令和6年1月17日～4月15日、テーマ展「江戸時代の便せん」(もりおか歴史文化館)
- ・令和7年2月22日～5月18日、第42回埋蔵文化財調査資料展(盛岡市遺跡の学び館)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあつての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
■計画の進捗に影響なし

・文化財の保存活用を進める上で、市民の関心を高めていく必要があることから、今後も必要に応じて情報の発信に努めることとする。

状況を示す写真や資料等



もりおか歴史文化館企画展



遺跡の学び館企画展

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和6年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 令和6年度第1回盛岡市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和7年2月13日(木)13:45～	
(コメントの概要) 【協議事項 盛岡市歴史的風致維持向上計画の進捗評価】 ・歴史的風致形成建造物である莫産九の外壁の修復について、協議が難航していると思われるが、現状を確認したい。 ・歴史的風致形成建造物指定の関係で、令和6年度の指定物件が0件となっているが、指定に向けてどのような協議を行ってきているのか、具体的な内容を説明してほしい。 ・景観計画との連携について、歴史的風致維持向上計画推進のため、景観計画や都市計画等の連携を図っているが、具体的にどのようなことを行っているのか。 ・キャリア教育という視点で、伝統工芸の生産工程や歴史的な背景等の紹介について、検討してほしい。	
(今後の対応方針) ・莫産九の壁について、所有者から修繕を実施したいと、意思を示されているが、修繕費が高額であるため、工事日程等は決定していない。引き続き、修繕実施に向け、ヘリテージマネージャーも含め、協議を行っていく。 ・令和7年度以降の歴史的風致形成建造物指定については、意向調査方法を見直し、開始時期を繰り上げ、十分な合意形成期間を確保し、書面だけでなく、電話等を活用し、調査方法の改善を行う予定である。 ・景観計画に基づき、盛岡市内全域で建物を建てる際には届出を提出してもらい、市で緑被率や外壁等の色といった内容を審査し、景観の誘導を図っている。 ・修学旅行で来盛する学校の方から「キャリア教育で受け入れる事業者はないか」という相談も増えてきている。市外からの子供たちの受け入れが可能かということも含めて、事業者のリストを作成する予定である。	